

DMG MORI



弘前大学



報道関係者各位(研究情報)

2023年(令和5年)11月8日

弘前大学とDMG 森精機 共同研究講座「デジタルヘルスケアワークスタイル研究講座」を開設

国立大学法人弘前大学(学長:福田眞作、以下「弘前大学」)と、DMG 森精機株式会社(代表取締役社長:森雅彦、本社:東京都江東区、DMG 森精機株式会社の完全子会社である株式会社 WALC を含む、以下「DMG 森精機」)は、2023年10月1日付で、共同研究講座『デジタルヘルスケアワークスタイル研究講座(英語表記:Department of Work Style promotion with Digital Healthcare)』を開設し、11月8日に弘前大学において開設式を執り行いました。

■講座開設の背景

日本は、「人生100年時代」を迎え、全ての国民が元気に活躍し続ける社会、安心して暮らすことができる社会を創造していくことが求められています。また、近年国民の生活スタイルも多様化し、健康に対する意識も高まったことにより、生活者が「自分の健康は、自分のために、自分で守る」という考え方が広まって、個人に寄り添った健康ソリューションを提供するニーズが高まっています。

このような時代のニーズに応えるために、弘前大学とDMG 森精機は、互いに連携することになりました。

弘前大学 COI-NEXT^{※1}では、2005年から実施してきた「岩木健康増進プロジェクト^{※2}」の超多項目健康ビッグデータをベースに予防医療に焦点を当てた研究を進めております。

DMG 森精機は工作機械の予知保全で得られた知見をもとに、デジタルツインを活用したワークスタイルの改善を職域で行います。

■講座の概要

本講座では、製造業をはじめとした様々な職種において、労働者が健康に、よりよい環境で働くための仕組み構築にむけて、デジタルヘルスを活用した疾患発症予測モデルの精度検証や行動変容モデル開発、QOL 健診の普及等を通して労働環境を改善するためワークスタイルの再定義を行うことを目的としています。世界中の製造現場から単調で健康リスクの伴う仕事を排除し、クリエイティブで活気あるワークスタイルを構築することを目指します。

<講座名> 『デジタルヘルスケアワークスタイル研究講座』

<メンバー構成>

玉田 嘉紀	(教 授:弘前大学大学院医学研究科)
村下 公一	(教 授:弘前大学 学長特別補佐/健康未来イノベーション研究機構長)
伊東 健	(教 授:弘前大学大学院医学研究科)
三上 達也	(教 授:弘前大学大学院医学研究科)
中路 重之	(特任教授:弘前大学 学長特別補佐/大学院医学研究科)
藤本 健二	(特任助教:弘前大学 大学院医学研究科)

櫻井 努 (株式会社 WALC 取締役社長)
梁川 祥吾 (株式会社 WALC ヘルスケアグループ グループ長)
車谷 典男 (DMG 森精機株式会社 健康管理増進センター センター長)
手取屋 岳夫 (東京 D タワーホスピタル 統括責任者)

<契約期間>2023 年 10 月 1 日 ~ 2026 年 9 月 30 日

<設置場所>弘前大学大学院医学研究科附属健康未来イノベーションセンター(青森県弘前市在府町 5)

(※1)弘前大学 COI-NEXT 拠点

弘前大学では、2022 年 10 月に文部科学省・国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)「共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT)」に採択されました。弘前大学 COI-NEXT 拠点では、健康を基軸に、若者が地域で働きたいと思える成長産業として魅力的なヘルスケア産業を創出することによって、地域の人々を健康にしながらか経済発展し、全世代の人々が生きがいをもって働き続けることができ、心身共に QOL の高い状態での健康寿命を延伸する、well-being な地域社会モデルの実現をめざしています。これまでの弘前大学 COI 拠点の成果を発展的に承継し、持続的に成果を創出する自立した産学官共創拠点の形成を目指すプロジェクトです。

(※2)岩木健康増進プロジェクトと弘前大学 COI 拠点

弘前大学が青森県弘前市岩木地区で 2005 年から継続実施している大規模合同健康調査で、約 3,000 項目という世界に例のない膨大な健診項目を設けることで、巨大な健康ビッグデータを記録しています。弘前大学では、2013 年に文部科学省・JST による「センター・オブ・イノベーション(COI)プログラム」に採択され、岩木健康増進プロジェクト健診の超多項目健康ビッグデータの解析により、認知症・生活習慣病などの早期発見を可能にし、予防方法の創出と検証を行い、その成果を社会実装する研究活動を弘前大学 COI 拠点で展開しました。(2013~2022 年)

■DMG 森精機

DMG 森精機は 1948 年に奈良県創業。世界のお客様にとっての一番の工作機械メーカー、そしてトータルソリューションプロバイダを目指しております。ますます需要が高まる省人化や省エネ化への対策として、一連の“MX(マシニング・トランスフォーメーション)”を提案しています。まず、当社が強みとする 5 軸・複合加工機で工程集約し、周辺機器の導入で自動化をすることで、全行程で生じる情報をデジタル・AI 技術で収集・分析・可視化でき、DX(デジタル・トランスフォーメーション)を実現します。さらにこれらにより生産性が向上し、CO2 排出量と廃棄物削減を促すことで、GX(グリーン・トランスフォーメーション)も実現可能となります。また、当社は、経済産業省と日本健康会議が共同で選定する「健康経営優良法人 2023(大規模法人部門(ホワイト 500))」に認定され、社員の健康の維持・増進に向けても取り組んでいます。

■WALC

WALC は、DMG 森精機が 2017 年に製造業のデジタル革命を主導する人材の育成の場として設立した「先端技術研究センター」の理念を継承して 2022 年 4 月に設立した完全子会社です。WALC は製造業の DX を推進するためにファクトリーオートメーションサービスを提供しています。AI(人工知能)、IoT(モノのインターネット)、クラウドコンピューティングの 3 つに精通する人材を育成し、社員が切磋琢磨して、未来を切り拓いていくことを創業理念としています。

【報道関係者の方向けお問い合わせ先】

DMG 森精機株式会社 / 株式会社 WALC ヘルスケアグループ担当

TEL 03-4400-8636

Email healthcare@walc.co.jp

弘前大学医学研究科 事務部

TEL 0172-39-5538